

令和2年度介護の魅力PR隊 上半期 活動報告

埼玉県では、介護職のイメージアップ及び魅力ある職場づくりを促進し、介護人材の確保を図るため、県と関係5団体が協力し、平成25年2月に「介護職員しっかり応援プロジェクト」が発足しました。介護の魅力PR隊の活動は、その一環として行っています。隊員は、県内の介護現場で働く若手からベテラン職員で構成され、令和2年度は39名の隊員が任命されました。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い従来の活動に制限がかかる一方で、SNS等を使った新たな取り組みを通して介護の魅力を発信しています！

介護の魅力PR隊活動の場

①次世代の担い手への働きかけ

- 出張介護授業(高校) 6回(117名)
- 高校生向けオーダーメイド施設見学会 1回(1名) など



③求職者への働きかけ

- 就職相談会での相談対応 1回(1名)
- 就職相談会などでのオンライン体験発表(動画対応) 2回(41名)
- ハローワークでの体験発表、オンライン体験発表(動画対応)、相談対応 7回(27名) など

②大学・専門学校生への働きかけ

- オンライン授業(動画対応) 1回(51名) など



今年度は対面での活動について、新型コロナウイルス感染症の感染対策の面から、3密対策として規模を縮小して実施をするとともに、消毒の実施や、マスクやフェイスシールドを着用しての活動をお願いをしています。

※今年度の対面での活動について、新型コロナウイルス感染症の影響により、隊員の方々が活動できないものについて、本会職員で対応させていただいています。

上半期
活動実績について

活動回数: 23回

参加者・視聴者: 311名

※厳しい状況の中で、多くの活動に協力いただき、誠にありがとうございました。

コロナ禍における新しいPR隊の活動



介護の魅力PR隊 公式YouTubeチャンネルの活用

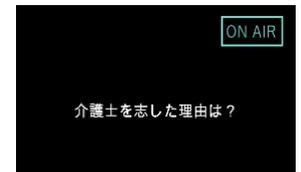
①「Save the Aged Save the Smile 高齢者を守ろう、笑顔を守ろう」動画の作成!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中で、コロナウイルスに負けず、同じように介護の現場で奮闘し、支えていただいている介護職員の方へ向けて「心はつながっている」との気持ちを込めたメッセージを伝えるために、動画を作成。



②「ケアトーク#1」ラジオ風動画の作成!

ラジオをイメージとした音声のみの動画を作成。初回のテーマは「介護士を志した理由」についてのトーク! コメント欄より、次のテーマを募集し、次回以降につなげていくもの。



①及び②の資料について右記のQRコードから見れます!



埼玉県福祉人材センター公式ラインアカウント “きらめく介護職員” 情報発信

対面での派遣活動が制限される中で、今できる活動として、SNS(LINE公式アカウント等)を使って介護の仕事の魅力を伝え、介護の担い手の確保に取り組むために、「お仕事紹介シート」の作成を依頼。施設名、氏名、施設種別、1日の流れ、介護の仕事の魅力・やりがい、休日の過ごし方などを1ページにまとめていただいたものをLINEで情報発信。

併せて福祉人材センターHPでも随時公開中!



～お仕事紹介シートの一例～



オンライン体験発表

“カイゴの魅力再発見動画”の作成

大学等の教育現場ではオンライン授業が取り入れられている中で、大学でのオンライン授業や中学・高校でのオンラインでの出張介護授業、また求職者向けのオンライン就職相談会等で介護の仕事の魅力を伝えていくためのツールとして活用し、対面で活動ができない場合にも、介護の仕事の魅力を伝え、介護の担い手の確保に取り組むため、動画の作成を依頼。

～カイゴの魅力再発見動画の一例～

上半期(9月)までに提出いただいた方を紹介しております。この他多くの方々にご提出いただいています。誠にありがとうございます。

